

拝啓 今年も早や1月末となりました。いつもエンカウンターをお読み頂きありがとうございます。真冬の快晴の日が多くなり、富士山や丹沢、時には南アルプスの北岳などが、くっきり見える日が増えてきました。

今回は、小西芳之助先生の『コリント人への第一の手紙講解説教』からの引用の8回目ですが、今回のエンカウンターの7ページ、「目の前に置かれた今日の仕事をすること」という項には、次のように書かれています。

「目の前に置かれた今日の仕事をなすこと

本日は、「すべてのことを神の栄光のために行うこと」を学びました。この平凡な生活を神と共に天国を目当てに歩む時に、神の栄光のために生涯を生きることができます。「神のために」は「人のため」です。具体的に言えば、「人のため」は「自分の目の前に置かれた今日の仕事をなすこと」です。聖書の最も良き注解は人であります。聖書の福音は、人から他の人へ移って行きます。人間が人間を見て真似をするのです。福音というものは人の生活で伝わるのです。」

「目の前に置かれた仕事をなすこと」という教えは、小西先生から何十回、何百回も聴いていますが、実行してみましよう。特に、いくつもの仕事が重なる時、義務であるのはどの仕事であるかを考えて、取り掛かる仕事を選択する際に、非常に良い仕事の進め方のように思います。

12月に小西芳之助『テサロニケ前・後書講解説教』を発行し、何人かの方にお送りしましたが、佐藤全弘先生（有名な内村鑑三、新渡戸稲造の研究者）から次のようなお葉書を頂き、大変うれしく思いました。

「年末から新年の間に、小西芳之助師導源『テサロニケ前・後書講解説教』を拝読させて頂きました。誠に、一言一句、吐く息、迫る言葉が、文字に現れ、信仰の先人、内村鑑三、法然、親鸞がいつもそこにあるように感じ、昔列した祖父母の法然の言を聴く思いがしました。感謝。」

この一月に読んだ『一日一生』等の本から、感銘を受けた言葉を紹介します。

小西芳之助先生『主の御名を呼ぶ』12月29日

「再びデビッドソンの言葉

デビッドソンいわく、「立派な平凡な生涯は、すべての行為の中で最も偉大なことである」と。

私はこれを説明していわく、「称名しつつ、復活の希望をもって生きる平凡な生涯は、最も偉大なる行為である」と。

私は、復活の希望を持って、称名しつつ、平凡なる生涯を送ることを切に希望する。それはその生涯がすべての人に可能だから。」

新渡戸稲造先生『一日一言』1月1日

「初めの一步は道の半ばに当たる。何事も出ようが大切。

花は芽にあり、大人の心は3つ児に始まる。今年の事業は今日の心に起こる。」

松下幸之助先生『続道を開く』『定めなき日々に』

「先は先に任せよう。ともかく大事なことは、我が足もと、今日ただ今の出発点に誤りなきかを、自他ともに素直に反省することである。

その反省が刻々に積み重ねられ、今日ただ今の出発点が刻々に正されてゆくならば、一歩一歩の安心の道が必ずひらけてくる。

先の先を案ずるよりも、まず今日ただ今の素直な反省が求められるのである。」

内村鑑三先生『統一日一生』12月3日

「キリスト教存在の理由は、只に存在というては足りません。その勢力と限りなき成長の理由は、その言葉にあるのでなくして、その能力（ちから）にあるのであります。神は議論ではなくて実力であります。人生は理屈ではなくして実行であります。故に神を人類に紹介してこれを救うの宗教は、大なる能力でなくてはなりません。…これはユダヤ人を始めギリシア人、その他すべて信ずる者を救わんとする神の力（ローマ書1・16）であります。」

バークレー先生『一日一章』1月23日

「私はいまアメリカから一通の手紙を受け取ったところである。私の知らない婦人からのものだが、封筒の裏にこう書いてある。

手紙よ、野越え山越え海越えてゆけ、
おまえを運ぶすべての人を、神よ、祝し給え、
目的地なる家の人々、
とりわけ宛名の人を祝したまえ。」

カウマン先生『山頂を目指して』12月7日

「私たちの生活における不幸は、祝福に変えることが出来る。心の痛みは、貴重な真珠に変えることが出来る。エディソンのつんぼを、ミルトンの盲目を、バンヤンの投獄を考えて見よ。

「凡ての門は真珠で作られている！」。すべての不幸、全ての失敗、全ての損失は、このように変化させることが出来る。神はすべての「不幸」を天の賜物に変える力を持っておられるのである。イエスは十字架を、犯罪者の恥辱のしるしから、神の愛のしるしに変えられた。否認するペテロを、恐れを知らぬ岩に変えるためには、しばしば傷を必要とする。「傷がなければ、真珠はない！」——人生の不幸の中から、最も豊かな報酬がもたらされるかもしれないのである。

オミクロン株により新型コロナの感染が急速に拡大してしまいました。皆様も、マスク、手洗い、うがいなどはこれまで同様注意され実行されて、お体には十分ご注意下さるようお祈り申し上げます。

1月24日

山口周三

エンカウンター読者の皆様